

1 調査地点別の総繊維数濃度調査結果

調査地点		調査期間 ※1	繊維数濃度 ※2,3,4
名称	所在地		
西町分庁舎	鳥取市西町	令和元年6月3日～5日	0.21
		令和元年9月9日～11日	0.52
		令和元年12月10日～12日	0.62
		令和2年3月3日～5日	0.29
倉吉保健所	倉吉市東巖城	令和元年6月3日～5日	0.48
		令和元年9月9日～11日	0.45
		令和元年12月10日～12日	0.54
		令和2年3月3日～5日	0.27
米子保健所	米子市東福原	令和元年6月3日～5日	0.20
		令和元年9月9日～11日	0.47
		令和元年12月10日～12日	0.44
		令和2年3月3日、5日、9日	0.28

(単位：本 / L)

※1 当該期間中に1日あたり4時間捕集

※2 位相差顕微鏡で長さ 5 μm以上、幅 3 μm以下、アスペクト比(長さ/幅)が3以上のものを繊維状物質として計数

※3 一連の測定(3日間)の幾何平均値。(アスベストモニタリングマニュアル(第4.1版)に従い、有効数字2桁、3桁目以下切り捨て)

※4 位相差顕微鏡で1本/Lを超えたサンプルについては電子顕微鏡およびエネルギー分散型X線分析装置によるアスベスト繊維の確認を実施

2 アスベスト繊維の確認結果

位相差顕微鏡法で1本/Lを超えた日※5		
日	採取場所	電子顕微鏡による確認結果

※5 位相差顕微鏡で1本/Lを超えたサンプルが無かったため、電子顕微鏡およびエネルギー分散型X線分析装置による確認は実施していません。